

キャラメル箱（ワンタッチ底） デザインの注意点

【基本注意点】

- カラーモードはCMYKモードで作成してください。（RGBモードでは、著しく色見が変わります。）
- フォントは全てアウトライン化してください。（文字化け、エラーの原因になります。）
- PhotoshopやEPS等の画像データを配置する場合は基本的にリンクの「配置」で作成し、配置画像データは本体aiデータと同じフォルダ内に入れてご入稿ください。（埋め込みも可能ですが、製版で画像の修正が生じた場合、当社で修正できません。）
- Machintoshの場合、ファイル名には拡張子（.ai .eps .psd .tif）をつけてください。
- illustratorの場合、メニューの「効果」内「ドキュメントのラスターサイズ効果設定」の解像度が「スクリーン（72ppi）」などの解像度が低い場合は、「ぼかし」や「ドロップシャドウ」のillustrator設定の効果が粗く印刷されます。「高解像度」もしくはその他で350ppiなどをおすすめします。
- スクリーンショットもしくは、PDFの見本を同梱いただくとデータチェック時、体裁の確認として参考にご使用させていただきます。

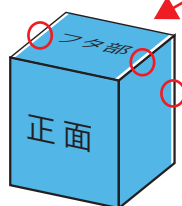
【デザイン（版下）データの作成方法】

- 箱の仕上がり一杯にデザインを入れる（フチなし印刷）場合は

塗り足しを仕上線より **3mm** つけてください。

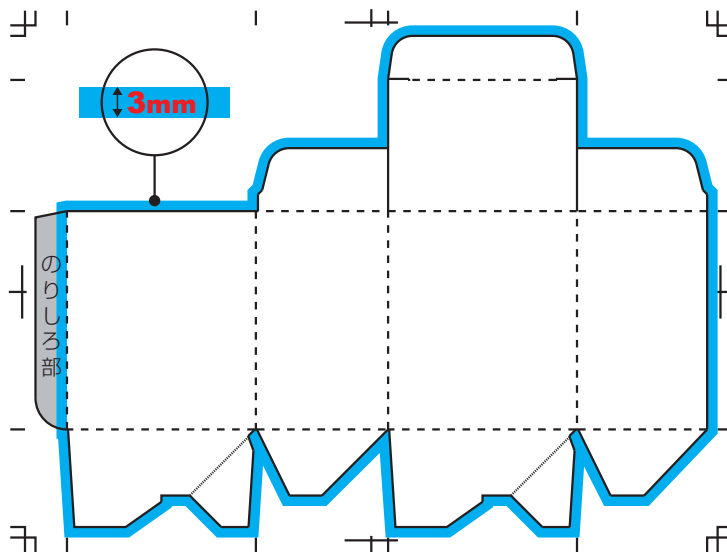
- ※塗り足しがない場合、箱の形状に打ち抜く際に多少のズレで紙端に白色（印刷されない部分）が出ます。

（ズレのイメージ図）



例：

- 塗り足し
- 実線（仕上線）
- - - 点線（折線）

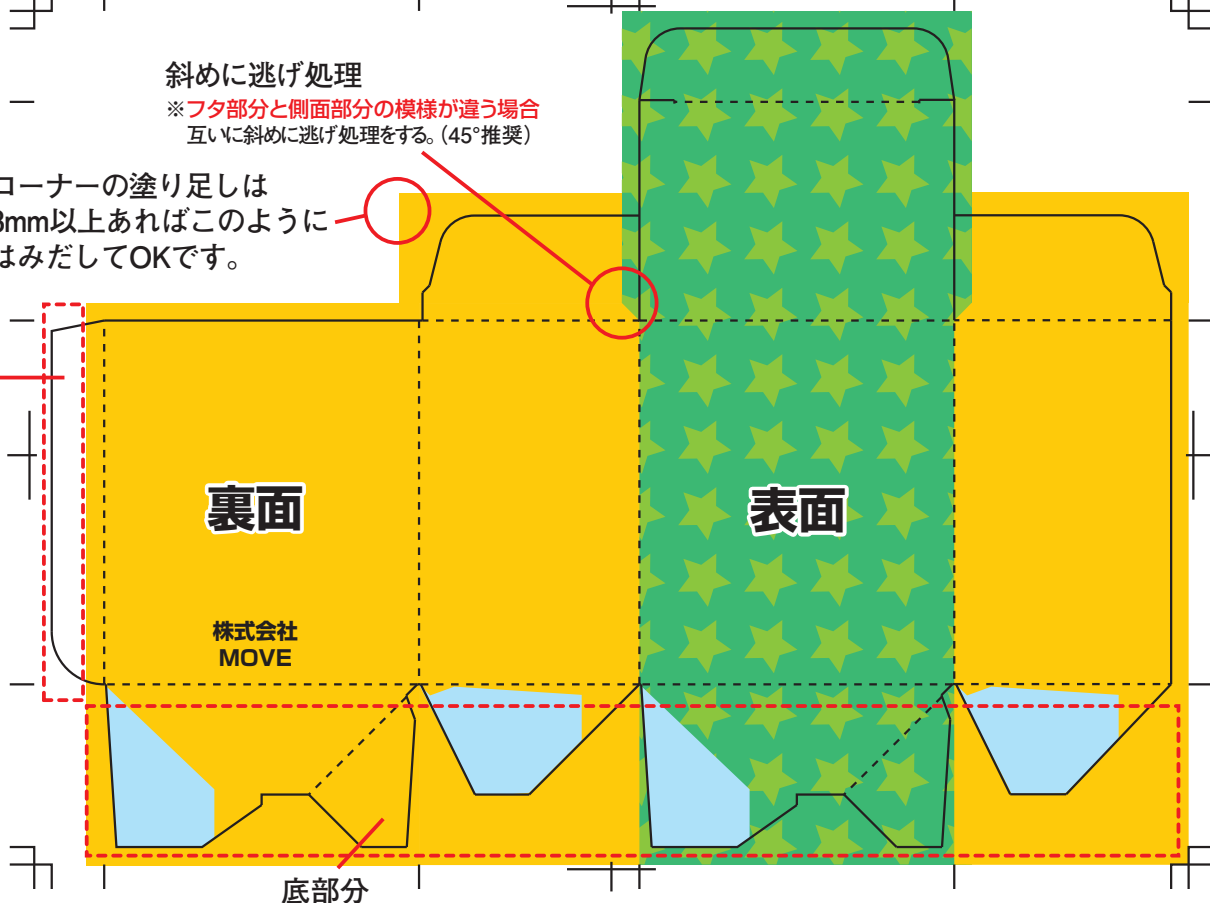


斜めに逃げ処理

- ※フタ部分と側面部分の模様が違う場合互いに斜めに逃げ処理をする。（45°推奨）

コーナーの塗り足しは3mm以上あればこのようにはみだしてOKです。

※のり付け処理があるため3mm以上の塗り足しは不要です。



- ※デザインを入れる際にご注意ください。■で塗った部分はデザインが入っていてものり貼りで隠れます。（のり貼り部分はくりぬかずデザインを入れたままでOKです。）無地サンプルなどで構造をご確認の上、レイアウトしてください。

その他、ご不明点はお気軽にご相談ください。